

## 課題 4

### 安全で安心できる生活環境の向上

#### 重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
4-1	空き家等対策検討事業(新規)	政策課	68
4-2	道路整備事業(建設計画等登載路線)	道路整備課	69
4-3	橋梁改築修繕事業	道路整備課	70
4-4	身近な公園整備事業(新規)	公園緑地課	71
4-5	高潮等関連整備事業	河港課	72
4-6	污水施設整備事業	下水道整備課	73
4-7	合併処理浄化槽設置整備事業	給排水設備課	74
4-8	浸水対策施設整備事業	下水道整備課	75
4-9	椀川ダム整備事業(建設事業、水源地域整備事業)	河港課 浄水課	76
4-10	水道配水管網整備事業	水道整備課	77
4-11	自己処理水源確保事業(浄水場整備事業等)	浄水課	78
4-12	消防署所適正配置整備事業	消防局総務課	79
4-13	消防緊急情報システム等整備事業	情報指令課	80
4-14	デジタル式同報系防災行政無線整備事業	危機管理課	81
4-15	危機管理センター(仮称)等整備事業	危機管理課 財産経営課危機管理センター整備室 消防局総務課 情報指令課 財務管理課	82
4-16	住宅建築物耐震改修等事業	建築指導課	83
4-17	自主防災組織等育成事業	予防課	84
4-18	小・中学校施設耐震化事業	教育局総務課	85
4-19	MCA移動系無線・衛星携帯電話整備事業	危機管理課	86
4-20	鉄道施設安全対策事業(新規)	都市計画課	87
4-21	防犯活動推進事業(新規重点)	地域政策課	88
4-22	動物愛護・管理事業(新規重点)	生活衛生課	89
4-23	高齢者交通安全啓発推進事業(新規重点)	地域政策課交通安全対策室	90

## 概要

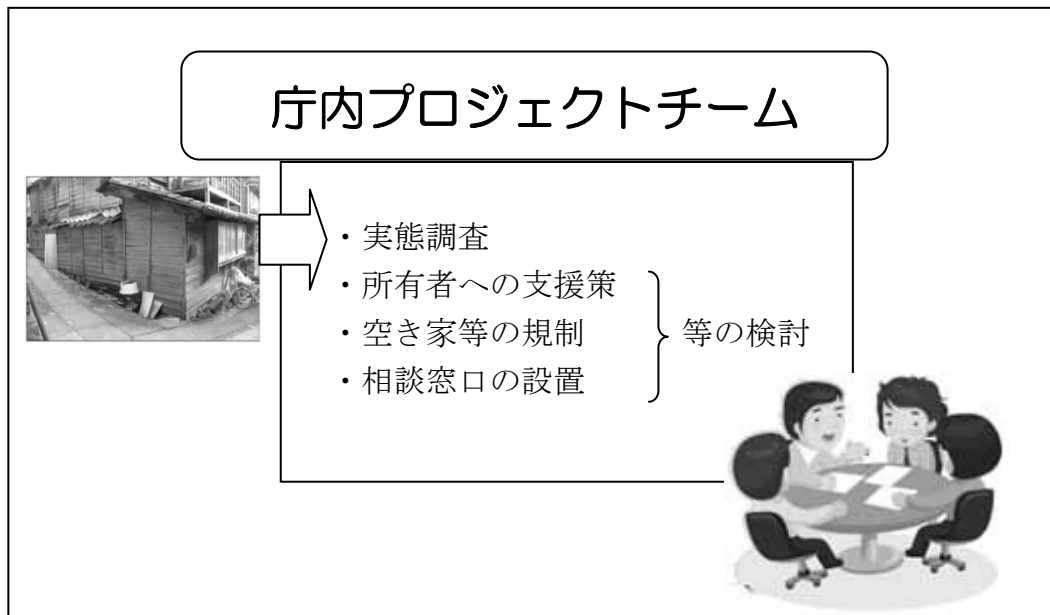
近年、増加する空き家等に関する事案に対応し、市民の安全確保や生活環境の保全を図るため、市域における空き家等の実態を把握するとともに、空き家等の所有者等に対する支援や空き家等への規制、空き家等に関する窓口の設置などの効果的な空き家等対策について、庁内プロジェクトチームにおいて検討・協議し、本市の空き家等対策を取りまとめます。

## 計画

平成26年度	平成27年度
空き家等実態調査 庁内プロジェクトチームにおける空き家等対策の 検討・協議	調査結果を踏まえて対応策を検討

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
空き家等実態調査進捗率	—	100% (H26)



空き家等対策プロジェクトチームでの検討内容

## 概要

地域住民の利便性の向上や安全で安心できる道路環境を創出するため、市民の日常生活を支え、快適に暮らすことができる生活道路の整備を進めます。

## 【二車線以上を予定している路線】

- ① 下川原北線    ② 明神永之谷線    ③ 香川綾南線    ④ 城渡吉光線  
⑤ 中坪寺井線    ⑥ 南部中央線

## 計画

平成26年度	平成27年度
下川原北線：用地補償、橋梁工事 香川綾南線：用地補償、道路改良工事 城渡吉光線：用地補償 南部中央線：用地補償、橋梁工事 明神永之谷線：道路実施設計	下川原北線：橋梁工事、道路改良工事 香川綾南線：道路改良工事 城渡吉光線：用地補償、道路改良工事 南部中央線：橋梁工事、道路改良工事 明神永之谷線：用地補償 中坪寺井線：道路実施設計

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
道路整備率（平成29年度 整備完了予定）	4%	76%



市道香川綾南線整備状況（香南町）

## 概要

高度経済成長期において建設され、老朽化しつつある橋梁について、適正な維持管理や修繕等のコスト削減を図るため、「高松市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、順次、橋梁の点検及び修繕を行い、道路交通の安全性・信頼性を確保します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
長寿命化修繕計画に基づく修繕等 大の場跨線橋 多肥亀田線1号橋 太田上町29号線1号橋 温泉橋 大相橋 新丸山線1号橋	長寿命化修繕計画に基づく修繕等 屋島大橋

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
改築修繕橋梁数 （計画期間 平成27年度まで 対象橋梁数1,442橋）	1橋	17橋



修繕後の高橋（牟礼町）

## 概要

「高松市緑の基本計画」に掲げる目標である「1小学校区1公園」を実現し、街のみどりを創造するため、都市公園等の適正な配置を進め、市民1人当たりの公園面積の向上を図ります。

## 計画

平成26年度	平成27年度
街区公園整備 2公園（実施設計・工事 面積計約3,000㎡）	街区公園整備 1公園（用地取得・実施設計 面積約2,500㎡）

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
市民1人当たり公園面積	7.68㎡	7.69㎡



整備した街区公園（下西原公園）

## 概要

平成16年度の台風による高潮被害を踏まえ、高潮による浸水被害を最小限に抑えるため、香川県津波・高潮対策整備推進アクションプログラムに基づき、県と連携して市管理の港湾・漁港内施設に胸壁、陸こう等を整備し、総合的かつ計画的に浸水被害の解消を図ります。

- 全体計画：平成19年度～31年度（第I期計画：平成19年度～26年度）

## 計画

平成26年度		平成27年度	
防潮堤等整備	延長 209.0m	防潮堤等整備	延長 1,085.3m
高松漁港	延長 111.0m	江の浜漁港	延長 54.5m
庵治漁港	延長 24.0m	竹居漁港	延長 55.3m
鎌野漁港	延長 12.0m	篠尾漁港	延長 54.4m
女木港	延長 62.0m	立石港	延長 100.0m
		石場港	延長 103.7m
		庵治港	延長 300.8m
		久通港	延長 416.6m

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 防潮堤整備による浸水（床上下）棟の解消率【全体】	① 44.7%	① 75.1%
② 防潮堤整備による浸水（床上下）棟の解消率【第I期工事分】	② 69.1%	② 100% (H26)



防潮堤（高松漁港胸壁）

## 概要

公共用水域の水質保全と、人々が健康で快適に暮らせる生活環境を創出するため、汚水施設を計画的に整備します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
汚水管渠整備 面整備 口径 150～200mm 延長 10,231m （高松、香川、香南、国分寺地区等） 東部下水処理場増設工事（MICS） 管更生 香東川流域下水道負担金	汚水管渠整備 面整備 口径 150～200mm 延長 10,900m （高松、香川、香南、国分寺地区等） 中部2号汚水幹線実施設計 東部下水処理場増設工事（MICS） 管更生 香東川流域下水道負担金

## 目標

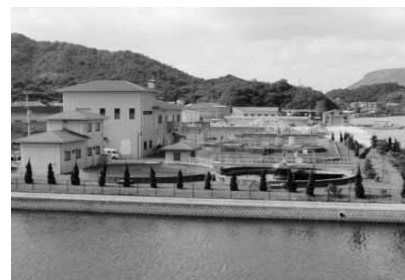
目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 汚水処理人口普及率 （行政区域内人口における生活排水処理施設使用人数の割合）	① 83.4%	① 88.0%
② ①のうち公共下水道普及率 （行政区域内人口における公共下水道使用人数の割合）	② 62.5%	② 66.1%



東部下水処理場



牟礼浄化苑



庵治浄化センター

## 概要

生活排水の処理を行い、川や海などの水質が汚濁されることを防止するため、原則として、下水道事業計画区域外において、自己の専用住宅に合併処理浄化槽を設置する費用に支援を行うほか、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換について、既設の単独処理浄化槽を撤去する費用等についても支援を行うことにより、生活排水処理対策を推進します。

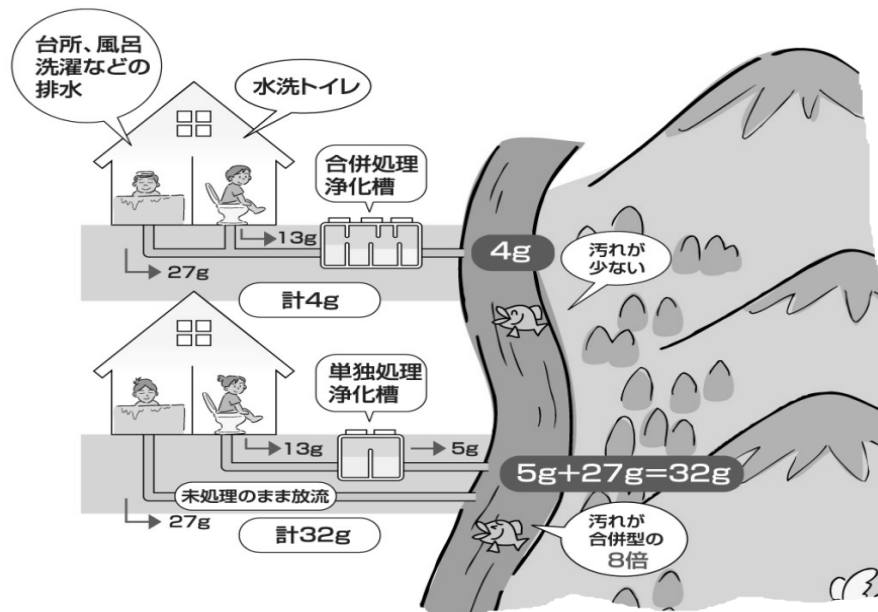
また、市内全域における生活排水処理対策について、合併処理浄化槽の設置を推進するとともに公共下水道の整備により、全市下水道化に向けて、効率的な整備を目指します。

## 計画

平成26年度		平成27年度
合併処理浄化槽設置費助成 新設補助額を1/2（用途地域内は除く）	1,000基	継続実施
単独処理浄化槽撤去・配管費助成	200基	
合併処理浄化槽設置資金貸付	4件	

## 目標

目標項目	現況値（H25.3）	目標値（H27）
① 汚水処理人口普及率 （行政区域内人口における生活排水処理施設使用人数の割合）	① 83.4%	① 88.0%
② ①のうち合併処理浄化槽等普及率 （行政区域内人口における合併浄化槽等使用人数の割合）	② 20.9%	② 21.9%



合併・単独処理浄化槽から排出される水の汚れ具合（BOD）の比較

※BOD＝生物化学的酸素要求量（バイオケミカル・オキシゲン・デマンド）



## 概要

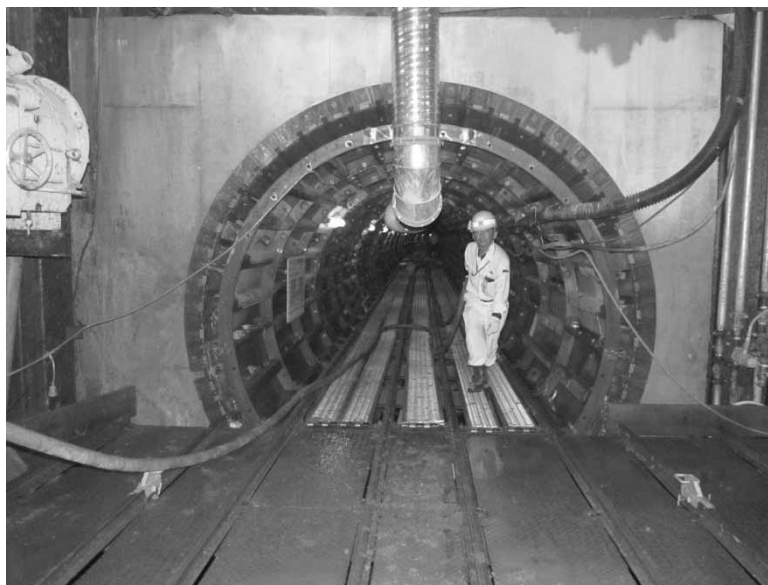
安全で安心なまちづくりを進めるため、下水道事業認可区域内の浸水被害を受けている地域において、雨水を速やかに排除する雨水管渠やポンプ施設を計画的に整備します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
雨水管渠整備	雨水管渠整備
仏生山第5雨水幹線 延長 123m	西部バイパス幹線 延長 400m
香西第1雨水幹線 延長 230m	香西第1雨水幹線 延長 295m
東部排水区雨水渠 延長 195m	雨水ポンプ場整備
西部バイパス幹線実施設計	福岡ポンプ場土木・機械・電気工事
雨水ポンプ場整備	
福岡ポンプ場機械・電気工事	
日新ポンプ場基本設計	
屋島西ポンプ場土木・機械・電気工事	

## 目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
① 雨水対策整備済面積 (27年度までの下水道事業認可区域面積 2,900ha)	① 2,833.1ha	① 2,900ha
② 中心市街地浸水対策進捗率 (中心市街地浸水対策計画における雨水管渠総延長 7.8km)	② 47.4%	② 67.9%



中部バイパス第3幹線工事（築地町）

## 栂川ダム整備事業 (建設事業、水源地域整備事業)

河港課  
浄水課

事業費(計画額)

7億4,524万円

### 概要

本市の自己処理水源の確保を図るため、二級河川香東川支流の栂川に香川県が整備する治水、利水、渇水時の水源機能を持つ多目的ダムの建設に対して、その費用の一部を負担します。

また、ダム建設による周辺地域の生活環境への影響を緩和し、関係住民の生活の安定と福祉の向上を図るため、道路改良、林道整備などを行います。

### 計画

平成26年度	平成27年度
栂川ダム建設 ダム本体工事、補償工事(付替県道)、地滑り対策工、転流工、仮設備工 栂川ダム水源地域整備 道路改良	栂川ダム建設 ダム本体工事、補償工事(付替県道)、仮設備工 栂川ダム水源地域整備 道路改良、林道整備

### 目標

目標項目	現況値(H25.4)	目標値(H27)
栂川ダム建設進捗率(平成32年度 整備完了予定)	19.8%	45.5%



栂川ダム完成イメージ



道路改良(県道穴吹塩江線)

## 概要

安全で良質な水道水を安定的に供給するため、水道施設整備事業計画（平成23年～42年）に基づき、新設道路等への配水管の布設や、旧高松市域と合併地区との間の相互連絡管の布設、未給水地区解消のための配水管の布設により、配水管網の整備を図るとともに、老朽配水管の更新、震災等の非常時に備えたバイパス管の布設など、配水管の整備を計画的に行います。

## 計画

平成26年度		平成27年度	
配水管布設工事		配水管布設工事	
口径75～600mm	延長2,825m	口径75～600mm	延長2,500m
・うち未給水地区の整備		・うち未給水地区の整備	
口径75～150mm	延長580m	口径75～150mm	延長850m
・うち合併地区相互連絡管布設工事		・うち合併地区相互連絡管布設工事	
口径75mm	延長520m	口径200mm	延長400m
配水管布設替工事		配水管布設替工事	
口径75～900mm	延長5,740m	口径75～900mm	延長6,570m
配水管布設（単独工事）		配水管布設（単独工事）	
出水不良解消、下水関連、移設等		出水不良解消、下水関連、移設等	
	延長2,437m		延長2,585m
配水管布設（受託工事）		配水管布設（受託工事）	
口径100～800mm	延長991m	口径100～300mm	延長1,060m
配水管布設（助成工事）		配水管布設（助成工事）	
口径50～100mm	延長1,500m	口径50～100mm	延長1,900m

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
総布設・布設替延長（水道配水管）進捗率 （水道施設整備事業計画における総布設・布設替延長226,085m）	11.2%	23.3%



配水管布設工事（鹿角町）

## 概要

水道水の安定給水のため、奥の池からの取水に加えて、渇水時において奥の池周辺の地下水から取水するなど、新規自己処理水源の開発を行うとともに、これらの水源を有効活用できるよう、各浄水場の浄水施設の整備を行うなどの、自己処理施設の整備・充実を推進します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
<b>施設整備</b> 奥の池整備（取水施設電気工事、深井戸水処理施設築造） 御殿浄水場整備 浅野浄水場整備（急速系浄水施設築造、電気設備工事、塩江町監視装置更新） <b>改良保存</b> 御殿、浅野、川添浄水場の改良	<b>施設整備</b> 御殿浄水場整備（御殿配水池用地造成、送水管布設） 浅野浄水場整備（緩速系浄水処理施設改修、塩江町監視装置更新） 川添浄水場整備（監視設備更新） <b>改良保存</b> 御殿、浅野、川添浄水場の改良

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
自己処理水比率 （年間総配水量における自己水源による年間配水量の割合）	41.3%	48%



御殿浄水場



川添浄水場



浅野浄水場

概要

市街化の進展や合併による市域の拡大に適切に対応できる効果的な消防体制を構築するとともに、近い将来、発生が予想される東南海・南海地震等の災害に備え、防災拠点施設としての機能を十分に発揮するため、消防署所の適正配置・耐震化を図ります。

計画

平成26年度	平成27年度
東消防署整備工事 朝日分署基本・実施設計	東消防署整備工事 朝日分署整備工事

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
消防署所適正配置整備進捗率	40%	75%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



消防署所適正配置整備 位置図

## 概要

災害・緊急時において、迅速かつ的確に対応できる消防・救急体制を確立するため、アナログ式の消防・救急無線をデジタル化するとともに、老朽化している消防指令システムを改修します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
※消防救急デジタル無線（活動波等）整備 署活動用無線装置整備 消防指令システム改修	消防指令システム改修 署活動用無線装置整備

※平成25年度予算で先行実施（事業費3億5,125万円）

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
消防緊急情報システム等整備進捗率	52.4%	100%



消防指令室

概要

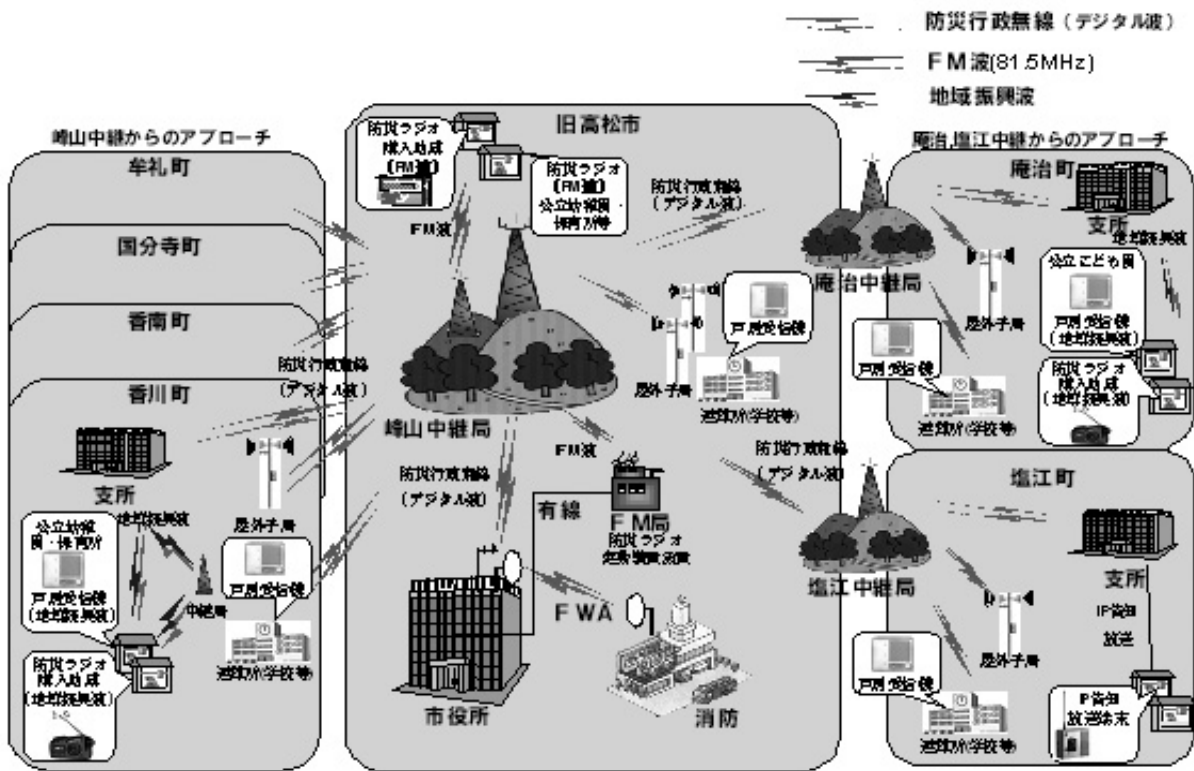
市民に対して災害情報等を迅速に伝達するとともに、本部の情報収集、伝達機能の充実を図るため、周波数が異なるアナログ式の消防屯所無線及び同報系防災行政無線をデジタル方式へ更新し、一波に統一します。

計画

平成26年度	平成27年度
屋外拡声子局整備工事（旧高松地区）	屋外拡声子局更新工事（塩江地区）
屋外拡声子局更新工事（国分寺地区）	地域振興波工事（防災ラジオ設置を含む）
地域振興波工事（防災ラジオ設置を含む） （庵治地区・牟礼地区）	（国分寺地区）
防災ラジオ購入助成	防災ラジオ購入助成

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① デジタル式同報系防災行政無線整備（合併地区）進捗率	① 40%	① 100%
② 防災ラジオ普及率（普及計画台数ベース） （平成30年度 3,650台普及予定）	② -	② 18%



デジタル式同報系防災行政無線整備イメージ

危機管理課  
 財産経営課危機管理センター整備室  
 消防局総務課  
 情報指令課  
 財務管理課

事業費（計画額）  
 9,655万円

※ 建設工事等に係る事業費は未定

### 概要

大規模災害等発生時の的確な初動体制を確保するとともに、市民に適切な情報を提供し、震災などに迅速かつ総合的に対応する危機管理体制を構築するため、常設の災害対策本部機能を始め、同本部と緊密な連携が必要な消防局機能及び上下水道局機能等を、庁舎西側の現公用車駐車場及び駐輪場用地に一体的に整備します。

### 計画

平成26年度	平成27年度
実施設計 仮設駐車場・駐輪場整備 レンタサイクルポート移転整備	建設工事（既存建築物解体工事を含む）

### 目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
危機管理センター（仮称）等整備進捗率 （平成30年度 整備完了予定）	15%	35%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
 その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



危機管理センター（仮称）等完成イメージ



## 概要

「高松市耐震改修促進計画」に基づき、地震発生時に市民生活の生命線となる緊急輸送道路を確保するため、緊急輸送道路沿いの民間の特定建築物に対し、耐震診断及び耐震改修又は建替えに要する費用の一部を助成することにより、沿道の民間建築物の耐震化を促進するとともに、地震時の建物の倒壊等によって発生する、人的及び経済的被害を軽減するため、住宅の耐震診断及び耐震改修に要する費用の一部を助成することにより、住宅の耐震化を促進します。

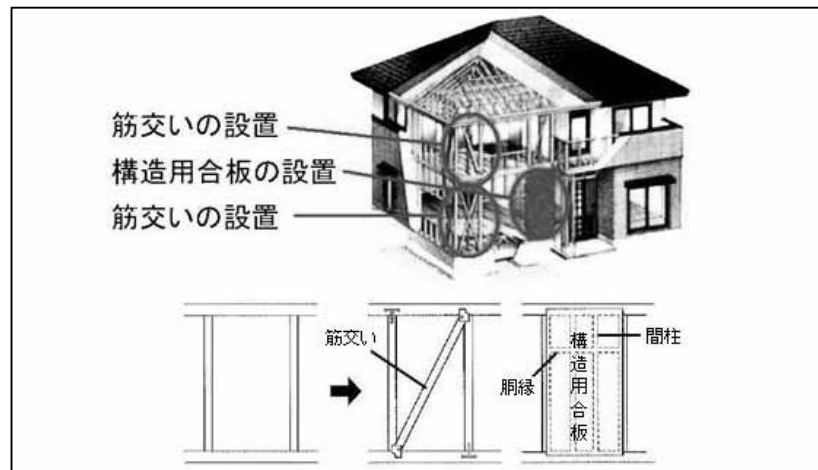
また、耐震改修促進法の改正に伴い、耐震診断が義務化された建築物に対し、耐震診断等の費用の一部を助成することにより、建築物の耐震化を促進します。

## 計画

平成26年度		平成27年度	
緊急輸送道路沿道建築物耐震診断	2棟	緊急輸送道路沿道建築物耐震診断	5棟
緊急輸送道路沿道建築物耐震改修	1棟	緊急輸送道路沿道建築物耐震改修	1棟
住宅耐震診断	170棟	住宅耐震診断	200棟
住宅耐震改修	45棟	住宅耐震改修	40棟
義務化建築物耐震診断	12棟	義務化建築物耐震診断	24棟
義務化建築物補強設計	2棟	義務化建築物補強設計	12棟
		義務化建築物耐震改修	2棟

## 目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
① 耐震診断補助棟数 (累計)	① 176棟	① 761棟
② 耐震改修補助棟数 (累計)	② 63棟	② 199棟



住宅耐震改修イメージ

予防課

事業費（計画額）

4,316万円

## 概要

大規模災害時の被害を最小限にとどめるため、「自分達の地域は、自分達で守る」という地域住民の自衛意識の醸成と高揚に努め、地域内で自主的に活動する自主防災組織の結成促進と支援などを行い、地域防災力の向上を図ります。

## 計画

平成26年度	平成27年度
地域コミュニティ協議会等への自主防災組織結成の働きかけ・防災訓練の支援 自主防災組織資機材助成	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
自主防災組織活動カバー率	78%	100%



自主防災組織防災訓練

## 概要

児童、生徒の安全を確保するため、平成19年2月に取りまとめた高松市立小・中学校施設耐震化実施計画に基づき、施設の耐震化を行います。

耐震化は、補強を原則とし、建築後50年程度経過し、老朽化の著しいもの、既存面積が国の基準を大幅に下回るもの、構造的に補強が必要なものは、改築での対応とします。

## 計画

平成26年度	平成27年度
紫雲中学校 校舎改築等 山田中学校 校舎改築等 非構造部材調査・改修	山田中学校 校舎改築等 非構造部材改修

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
小・中学校施設耐震化率	96%	100%



耐震化により改築した校舎（紫雲中学校）

概要

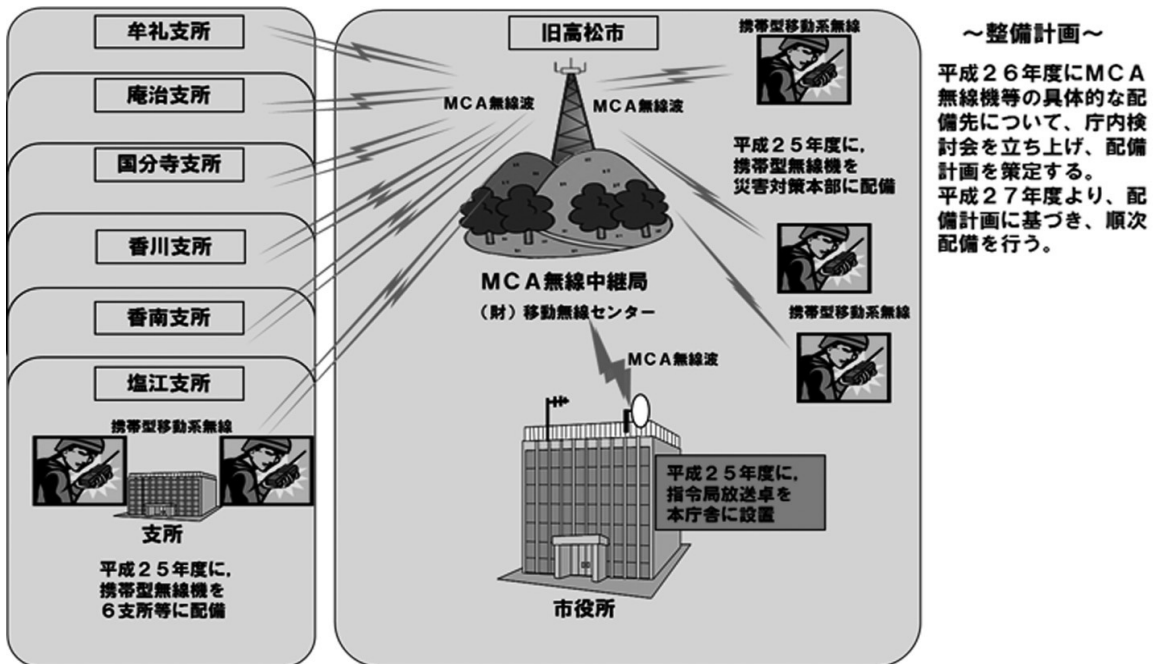
災害・緊急時において、迅速かつ的確な情報伝達機能確立するため、老朽化した移動系防災行政無線を新たなMCA（マルチチャンネルアクセス）移動系無線システムに更新し、離島及び山間部には衛星携帯電話を整備します。

計画

平成26年度	平成27年度
MCA移動系無線機等の配備計画策定 （現有移動系無線の更新）	MCA移動系無線設備設置 無線機30台

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
MCA移動系無線整備進捗率（設置台数ベース） （平成31年度 整備完了予定）	—	34%



MCA移動系無線システムイメージ

## 概要

今後発生が予測されている地震や経年劣化による鉄道施設の被害を未然に防止し、災害発生時における緊急応急活動の機能確保や鉄道利用者の安全確保を図るため、緊急輸送道路との交差箇所での耐震対策及び老朽化が認められる施設の長寿命化対策の実施に対し、事業主体である鉄道事業者へ事業費の一部を支援します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
栗林高架橋（JR）長寿命化対策工事	栗林第2架道橋（JR）柱耐震補強工事 中野町架道橋（JR）柱耐震補強工事 栗林高架橋（JR）長寿命化対策工事 仏生山架道橋（琴電）耐震補強設計

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 耐震補強工事進捗率（事業費ベース）（平成28年度 完了予定）	① —	① 62.5%
② 長寿命化工事進捗率（事業費ベース）（平成35年度 完了予定）	② —	② 15%



落橋防止工事イメージ



橋脚柱耐震補強工事イメージ

## 概要

犯罪の未然防止や犯罪を発生させない安全で安心なまちづくりに資するため、地域コミュニティ協議会等に対し、青色回転灯を利用した防犯パトロールに必要な器材等の購入経費や、地域コミュニティ協議会が管理している防犯カメラ等の電気料金について支援を行います。

## 計画

平成26年度	平成27年度
地域コミュニティ協議会へ青色防犯活動の働き掛け 安全で安心なまちづくり推進協議会の開催 防犯カメラ等の電気代の助成	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
防犯パトロール車への青色回転灯設置数（累計）	28 個	92 個



防犯パトロール車

## 概要

本市の犬・猫の殺処分数が全国の中核市の中で多い現状を踏まえ、殺処分数の減少に取り組み、人と動物が共生できるまちづくりを推進するため、動物愛護の一層の啓発や保管施設の整備検討を行います。

## 計画

平成26年度	平成27年度
動物愛護管理情報を掲載するウェブサイトの構築 保管施設の整備検討 動物愛護の啓発 犬猫の適正譲渡の推進	ウェブサイトの本稼動 保管施設の整備検討 動物愛護の啓発 犬猫の適正譲渡の推進

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
犬・猫の殺処分数（年間）	1,128頭	840頭



人と動物が共生するイメージ

（環境省パンフレット「動物の愛護及び管理に関する法律が改正されました <一般飼い主編>」より）

## 概要

高齢者に老化による身体の衰えを自覚してもらい、危険予測の考え方を持ってもらおうよう、参加体験型の交通安全教育を推進するほか、高齢運転者が当事者となる交通事故を減少させるため、運転免許返納促進事業に取り組みます。

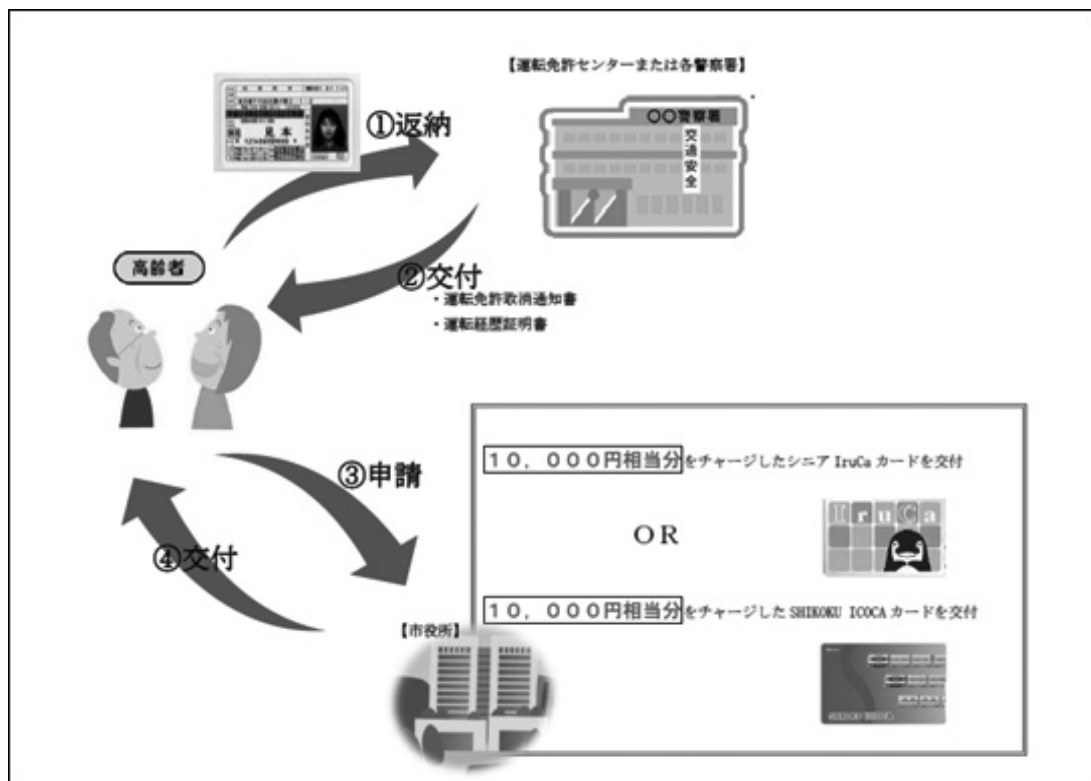
また、運転経歴証明書を提示することにより、タクシー運賃が1割引となることなど、返納者に対する本市以外の支援事業についても周知に努め、高齢者の更なる運転免許証の返納促進に努めます。

## 計画

平成26年度	平成27年度
高齢者運転免許返納の促進 高齢者交通安全教室の開催 高齢者交通安全自転車大会の開催 シルバードライバーズスクールの開催	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
シニア IruCa カード、SHIKOKU ICOCA カード交付申請者数	356人	400人





## 課題5

### 子ども・子育て支援の充実

#### 重点的・戦略的に推進する事業

	【重点取組事業名】	【担当課】	【ページ】
5-1	保育所・幼稚園への芸術士派遣事業	こども園運営課	92
5-2	こども未来館(仮称)整備事業	子育て支援課こども未来館整備室	93
5-3	私立保育所施設整備補助事業	こども園運営課	94
5-4	公立保育所・幼稚園施設整備事業	こども園運営課	95
5-5	発達障がい児等支援事業	こども園運営課	96
5-6	放課後児童クラブ事業	子育て支援課	97
5-7	放課後子ども教室事業	子育て支援課	98
5-8	ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課	99

## 概要

子どもの創造性を育む指導や援助の在り方についての取組を進めるため、絵画や造形などの専門家である芸術士を保育所・幼稚園へ派遣し、それぞれの芸術分野を生かしながら、子どもが持っている感性や創造力を伸ばしていけるように導く事業を実施します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
保育所、幼稚園への派遣（派遣先施設 35 か所） 三者（芸術士、保育士、幼稚園教諭）意見交換会の開催（3回） 活動報告展の開催	保育所、幼稚園への派遣（派遣先施設 40 か所） 三者（芸術士、保育士、幼稚園教諭）意見交換会の開催（3回） 活動報告展の開催

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
芸術士を派遣した年間施設数	25 か所	40 か所



芸術士派遣事業活動報告展

## 概要

未来を担うすべての子どもたちが、限らない夢と想像力を持ち、健やかに成長していくために、成長段階にあわせて、子育て支援や学び、遊び、交流などの機能を持ち、子どもを主体とした、子どものための施策、事業を実施し、子どもを中心として幅広い世代の人々が交流できる施設として、こども未来館（仮称）を整備します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
本体工事（建築・設備）、展示等製作 事業プログラム・実施マニュアルの策定	本体工事（建築・設備）、展示等製作 プラネタリウム機器製作・設置 事業プログラム・実施マニュアルの策定

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
こども未来館（仮称）整備進捗率 （平成28年度 整備完了予定）	14.3%	80%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



こども未来館完成イメージ

## 概要

保育環境の改善、保育施設の保持等を図るため、私立保育所が実施する創設や改築、大規模修繕等の施設整備に対して支援を行います。

## 計画

平成26年度	平成27年度
整備実施助成（大規模修繕等3か所） 施設整備に対する助成（5か所）	整備実施助成（創設1か所、改築1か所、大規模修繕等3か所） 施設整備に対する助成（6か所）

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
整備に対する助成をした施設数（累計）	15か所	25か所



新しく整備された私立保育所

## 概要

施設の老朽化の状況を踏まえ、子どもが健やかに育つ環境をつくるため、公立保育所・幼稚園の施設整備を計画的に実施します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
大規模改修工事等（林・鶴尾保育所、川添幼稚園） 大規模改修実施設計（3施設） 保育所・幼稚園修繕工事等 浅野保育所改築工事等 大野地区統合保育所整備実施設計等 川東保育所改築実施設計等	大規模改修工事等（3施設） 大規模改修実施設計（3施設） 保育所・幼稚園修繕工事等 大野地区統合保育所整備工事等 川東保育所改築工事等

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
大規模改修・増改築をした施設数（累計）	17か所	29か所



浅野保育所改築イメージ

概要

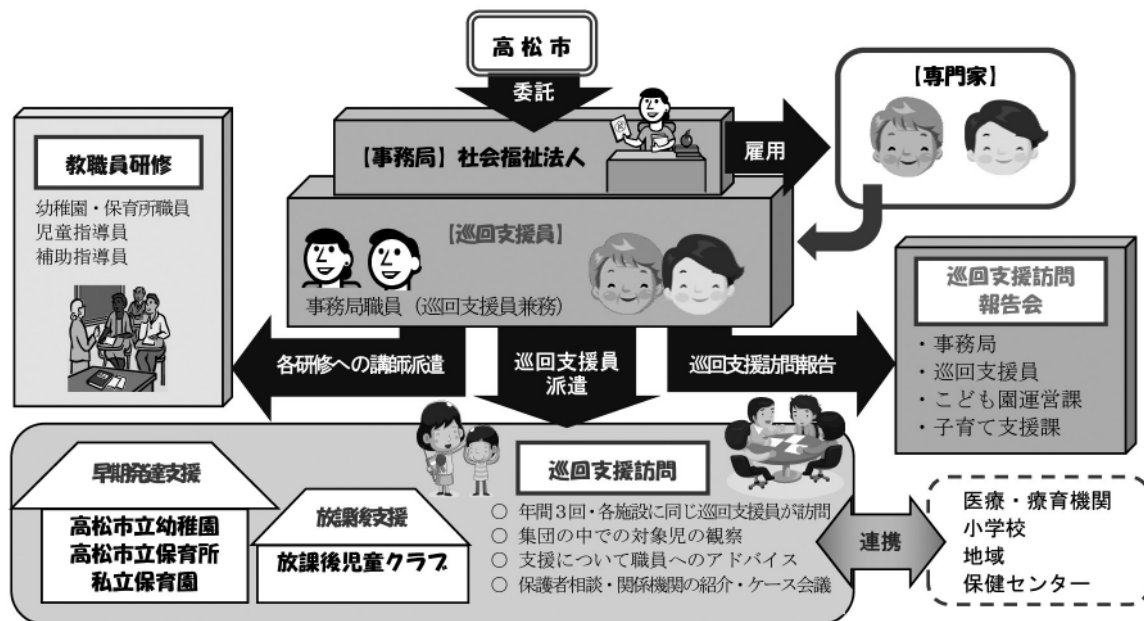
発達障がい等のある児童に適切に対応するため、公立保育所及び公立幼稚園に発達障がい児等支援員などを配置し、早期に専門的な保育・教育支援や親子支援を行うとともに、私立保育所に対して、要支援児童を保育するために必要な経費の一部を支援するほか、専門家による継続した訪問支援を行い、具体的な指導を行うなど、関係機関と連携を図りながら、適切な支援体制を整備します。

計画

平成26年度	平成27年度
公立保育所 37 か所に 74 人配置 公立幼稚園 30 か所に 40 人配置 私立保育所の要支援児童保育に対する助成 巡回支援員派遣 専門家の巡回（50 施設 150 回訪問） 報告会の開催（4 回） 教職員研修の実施	継続実施

目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 発達障がい児等支援員配置率	① 84.6%	① 100%
② 巡回支援員派遣施設の満足度（アンケート調査）	② -	② 100%



巡回支援員派遣のイメージ

## 概要

保護者が、就労等により昼間家庭にいない児童の健全な育成を図るため、適切な遊び及び生活の場を提供するとともに、学童保育を実施している社会福祉法人等を支援することにより、子育て事業の充実を図ります。

## 計画

平成26年度	平成27年度
公設44か所（うち民間委託1か所） 学童保育（社会福祉法人等）に対する支援9団体 障がい児支援（クラブ巡回、指導員研修） 施設整備（1校区）	公設45か所（うち民間委託1か所） 学童保育（社会福祉法人等）に対する支援9団体 障がい児支援（クラブ巡回、指導員研修） 施設整備（1校区）

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
放課後児童クラブ入会希望児童に対する入会児童の割合	93.4%	100%



放課後児童クラブ

## 概要

放課後等における児童の安全で安心な居場所づくりのため、各校区で放課後子ども教室を実施し、コーディネーター、教育活動推進員、教育活動サポーターなどを配置し、地域の協力を得ながら、学び、スポーツ、文化活動、地域の人との交流活動を行います。

【対象】 小学校1年生～6年生

【実施場所】 小学校の余裕教室、体育館、運動場、図書室、コミュニティセンター等

【実施時間】 平日 放課後～午後5時、土曜日 午前9時～正午

## 計画

平成26年度	平成27年度
放課後子ども教室の実施（33校区／46校区）	放課後子ども教室の実施（46校区／46校区）
継続 30校区	継続 33校区
新規 3校区	新規 13校区
未実施校区地域関係者説明会の開催	放課後子どもプラン推進委員会の開催
放課後子どもプラン推進委員会の開催	子どもの居場所づくり指導者研修会の開催
子どもの居場所づくり指導者研修会の開催	

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
放課後子ども教室実施校区数	29校区	46校区



放課後子ども教室



## 概要

仕事と育児の両立を支援し、子育てしやすい環境をつくるため、地域において育児の援助を受けたい人で行いたい人が会員となり、育児について相互に助け合う会員（有償ボランティア）組織をつくり、その拠点として、「たかまつファミリー・サポート・センター」を設置し、会員組織の運営管理や相互援助活動の調整・支援などを行います。

## 【主な援助活動内容】

- ① 保育所や幼稚園までの送迎
- ② 保育時間前後の子どもの預かり
- ③ 保護者の病気や急用時、冠婚葬祭、他の子どもの学校行事など外出時の子どもの預かりなど

## 計画

平成26年度	平成27年度
援助活動の調整・支援 7,500件	援助活動の調整・支援 8,000件
登録会員数 2,800人	登録会員数 2,800人
会員養成講座の開催（7回）	会員養成講座の開催（7回）
会員スキルアップ講座の開催（3回）	会員スキルアップ講座の開催（3回）
会員交流会の開催（2回）	会員交流会の開催（2回）
ファミサポ通信の発行（2回）	ファミサポ通信の発行（2回）

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
ファミリー・サポート・センター事業年間利用件数	5,348件	8,000件



ファミリー・サポート・センターの活動内容

## 課題 6

### 健やかに暮らせる保健・福祉・医療環境づくり

#### 重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
6-1	こんにちは赤ちゃん事業(新生児訪問指導)	保健センター	101
6-2	がん対策推進事業	保健センター	102
6-3	新病院(附属医療施設を含む)整備事業	新病院整備課	103
6-4	夜間急病診療所移転整備事業	保健対策課地域医療対策室	104
6-5	ユニバーサルデザイン推進事業	政策課ユニバーサルデザイン推進室	105
6-6	自殺対策推進事業	保健センター	106
6-7	障がい者就労支援促進事業(新規)	障がい福祉課	107
6-8	障がい者アートリンク事業(新規)	障がい福祉課	108
6-9	高齢者居場所づくり事業(新規)	長寿福祉課	109
6-10	高齢者見守り事業(新規)	長寿福祉課	110
6-11	医療介護連携事業(新規)	地域包括支援センター	111

## 概要

乳児の健全な育成環境をつくるため、生後間もない乳児がいる家庭を助産師や保健師などが家庭訪問し、専門的な立場から様々な悩みを聞き、子育て支援に関する情報の提供、母子の養育環境等の把握や助言を行うとともに、家庭の状況に応じて、適切なサービスを受けられるよう支援します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
生後4か月までの乳児のいる家庭を全戸訪問 （約4,000件） 育児に関する不安や悩みの相談 子育て支援に関する情報提供 心身の様子及び養育環境の把握 提供サービスの検討、関係機関との連絡調整	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
乳児のいる家庭への訪問率	88.8%	100%



乳児のいる家庭への訪問

## 概要

がんは、死因の第1位で、約3割を占めていることから、がんの予防、早期発見・早期治療により、壮年期の死亡の減少、健康寿命の延伸を図るため、がん予防の普及啓発とがん検診の受診勧奨に取り組みます。

## 計画

平成26年度	平成27年度
がん予防の普及啓発 健康教育・健康相談の実施 大腸・前立腺・子宮頸・乳・胃・肺がん検診の実施 がん検診受診勧奨 統合受診券、胃がん・肺がん集団検診一覧表送付 40歳の検診受診者に対する助成 受診率向上に取り組む企業の表彰 協会けんぽとの連携による受診勧奨 20歳代女性への子宮頸がん受診勧奨 検診未受診者に対する受診勧奨 子宮頸がん予防ワクチン接種の実施	継続実施

## 目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
がん検診受診率 (各種がん検診対象者総数における受診者総数の割合)	22.0%	29%



肺がん集団検診

## 概要

新病院基本構想の「高松市民病院と香川病院を移転統合した高松市新病院を整備し、塩江病院をその附属医療施設とする」基本方針により、新病院は、香川県から譲渡を受けた仏生山町の香川県農業試験場跡地に整備し、附属医療施設は、塩江町に整備します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
<b>【新病院】</b> 造成工事等 計画通知申請業務等	<b>【新病院】</b> 造成工事等 建設工事等 <b>【附属医療施設】</b> 設計業務等

瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンに記載している取組

## 目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
① 新病院整備進捗率	① 30.3%	① 46.4%
② 附属医療施設整備進捗率	② —	② 20%

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



新病院の完成イメージ

## 概要

夜間急病診療所は、平成6年の開設以来、夜間専用の初期救急医療機関として市民に医療を提供してきましたが、開設当初想定していた利用者数を大幅に上回っており、診療施設や駐車場が手狭なこと、また、新型インフルエンザなど感染症への対応が必要なことから、診療科目の増設を始め診療体制の充実を図るため、平成26年度の新規開設を目指し、市民文化センター跡地に建設される高松市医師会館内に移転整備します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
建設工事 設備整備 新診療所開設	

## 目標

目標項目	現況値 (H25.4)	目標値 (H27)
夜間急病診療所移転整備進捗率	30%	100% (H26)

※施設整備事業は、全工程中、基本設計完了で20%、実施設計完了で30%  
その後の工事工程については事業費で進捗率を管理



夜間急病診療所を移転整備する新しい医師会館のイメージ

## 概要

平成25年5月に策定した「高松市ユニバーサルデザイン推進基本指針」に基づき、本市が率先して実践、啓発を行うことで、市民や事業者等にもユニバーサルデザインの考え方を広め、市全体で更なるユニバーサルデザインのまちづくりを推進します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
ユニバーサルデザインマップの作成 ユニバーサルデザイン展の開催 庁舎窓口等のユニバーサルデザイン化に向けた調査・検討 小学生学習用パンフレットの配布 全庁的なユニバーサルデザインの取組の推進	ユニバーサルデザイン展の開催 小学生学習用パンフレットの配布 全庁的なユニバーサルデザインの取組の推進

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
小学校の授業でユニバーサルデザインについて学習した学校数	—	49校



ユニバーサルデザインフェア



小学生学習用パンフレット

## 概要

緊急の課題となっている自殺対策を推進するため、自殺予防についての啓発や相談体制の充実を図り、こころの健康づくりについて、広く市民に啓発事業を実施します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
こころの健康相談 こころの病気を理解するための出前講座 自殺予防の啓発強化 自殺対策庁内連絡会の開催（2回） 自殺予防相談従事者研修会の開催（2回） 自殺未遂者等の相談支援	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
自殺対策関連の啓発事業等の年間参加者数	1,551人	2,600人



自殺予防研修会



## 概要

障がいのある方の就労促進と社会的、経済的な自立促進を図るため、中央商店街の空き店舗で障がい者を雇用し、事業を行う事業者等への支援を始め、知的障がい者・精神障がい者等の一般就労へ向けた支援を行います。

## 計画

平成26年度	平成27年度
空き店舗を活用した「障がい者就労の場」を開設する事業者等への支援 障がい者の雇用 公共施設内の「障がい者就労訓練の場」開設支援	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
「障がい者就労の場」における障がい者の年間雇用者数	—	6人



障がい者の手づくり品を集めた「高松ふれあいの店」

## 概要

芸術活動を通じて障がい者の感性・創造力を育み、障がい者の社会参加の促進を図るため、瀬戸内国際芸術祭の関連事業である「高松アートリンクプロジェクト」の継続事業として、希望する障害福祉サービス事業所へ芸術家を派遣し、創造性の芽を持つ障がい者とアーティストが、長期継続的に関わることで生まれる新しい概念をかたちにする創作活動を支援します。

## 計画

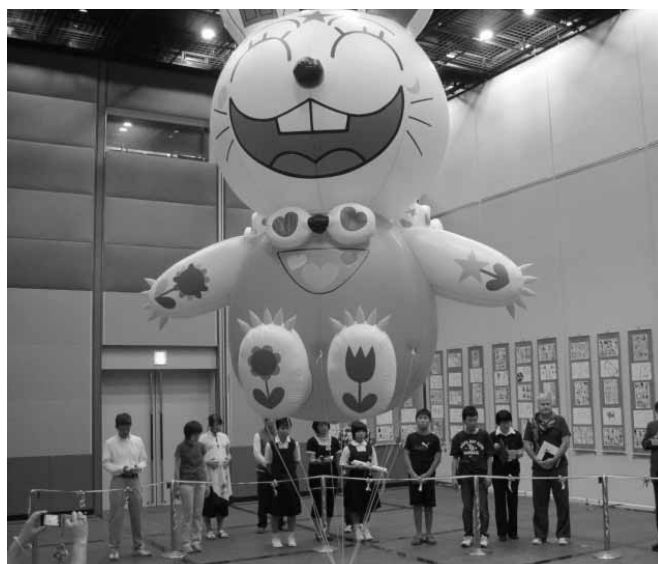
平成26年度	平成27年度
芸術家の事業所への派遣（10か所） 報告展の開催 報告書の作成	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
創作活動で制作した年間作品数	—	10作品



高松アートリンクプロジェクト2013



高松アートリンクプロジェクト2010

## 概要

高齢者が生きがいを持って地域で元気に暮らせる環境を整備するため、高齢者が地域で気軽に足を運べ、介護予防や健康づくりのほか、ボランティア活動の拠点となる居場所づくりを支援します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
居場所の整備支援（52か所） 居場所の運営支援（100か所）	居場所の整備支援（100か所） 居場所の運営支援（200か所）

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
高齢者居場所づくり事業で整備された居場所の箇所数（累計）	—	200か所



高齢者の集える場所

## 概要

高齢者が地域で安心して暮らし続けられる環境を整備するため、定期的な高齢者の訪問等による安否確認や、夜間・休日に介護や日常生活の不安を相談できる専用ダイヤルの開設など、高齢者の見守り事業を推進します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
高齢者宅訪問による安否確認・相談 介護予防講習会の開催（50回） 見守りネット連携会議の開催（1回） 介護相談専用ダイヤルの開設 介護相談専用ダイヤルでの夜間・休日介護相談	高齢者宅訪問による安否確認・相談 介護予防講習会の開催（50回） 見守りネット連携会議の開催（1回） 介護相談専用ダイヤルでの夜間・休日介護相談

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
家庭訪問した特に定期的な支援が必要な高齢者数（累計）	—	3,500人



高齢者の状態に応じた見守り

## 概要

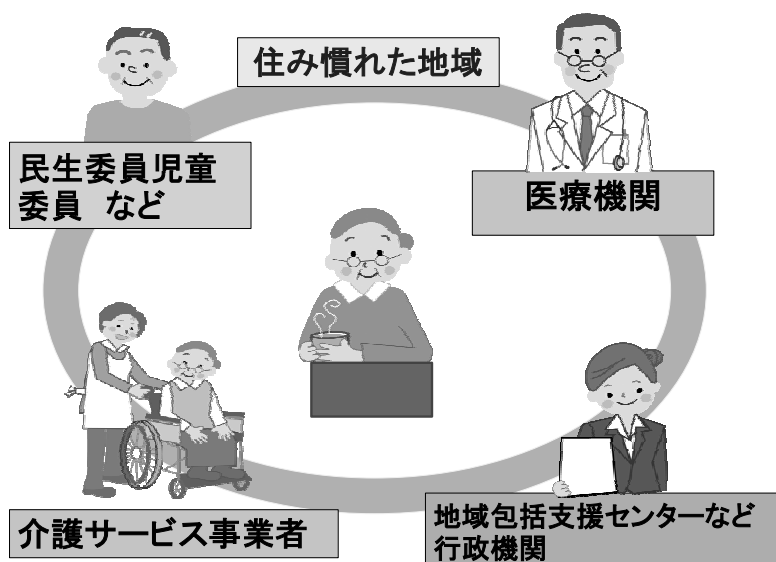
高齢者が安心して暮らせる地域づくりを推進するため、在宅での医療と介護の在り方について検討し、医療機関と介護事業者の連携強化に取り組みます。

## 計画

平成26年度	平成27年度
在宅医療連携会議の開催（2回） 研修会・講演会の開催（各1回）	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
入院・入所生活等から在宅生活に結びついた高齢者の年間人数	—	32人



医療と介護が連携して高齢者の在宅生活を支援するイメージ

## 課題 7

### 都市イメージの向上とにぎわいづくり

#### 重点的・戦略的に推進する事業

	【 重点取組事業名 】	【 担当課 】	【 ページ 】
7-1	屋島活性化推進事業	政策課 観光交流課	113
7-2	観光情報発信・受入態勢整備推進事業	観光交流課	114
7-3	源平屋島地域観光振興事業	観光交流課	115
7-4	高松城跡(玉藻公園)を活かした観光振興事業	観光交流課	116
7-5	海外誘客促進事業	観光交流課	117
7-6	国内誘客促進事業(新規)	観光交流課	118
7-7	姉妹・友好都市提携周年記念事業	観光交流課都市交流室	119
7-8	第4回日仏自治体交流会議開催事業	観光交流課都市交流室	120

## 概要

屋島活性化に向け、屋島の有する特性・価値を将来にわたり継承しつつ、市民を始め、広く屋島を訪れる人々に知ってもらうため、「屋島活性化基本構想」に基づく、具体的施策・事業を迅速かつ効果的に実施し、世界に誇れる本市のシンボルとなる屋島として再生します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
廃屋跡地の利活用 推進組織の運営 活性化キャンペーンの実施 子どもたちの愛着心の醸成 瀬戸内海国立公園指定80周年記念式典等の開催 屋島山上拠点施設基本設計	廃屋跡地の利活用 推進組織の運営 情報発信の強化 子どもたちの愛着心の醸成 屋島山上拠点施設実施設計

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 屋島山上年間入込客数	① 515,793人	① 700,000人
② ポータルサイトの年間アクセス数	② —	② 50,000件

○シンボルマーク



○キャッチフレーズ

すてき屋根！屋島！

## 概要

本市の魅力外国人等に積極的に周知し、観光客の増加を図るため、海外版インターネット広告「アート・シティ高松」を発信するほか、観光情報をわかりやすく発信するため、観光ホームページポータルサイトを再構築します。

また、瀬戸内海の島々と海の魅力と美を体験してもらう「瀬戸内海クルーズ」など、観光客の受入態勢の整備を行います。

## 計画

平成26年度	平成27年度
観光情報の発信※ 遊歩人外国語版の作成 海外からの観光客への情報発信 観光ホームページの再構築 受入態勢の整備 募集型・受注型「団体旅行」の誘致促進 瀬戸内海クルーズ 観光レンタサイクル	観光情報の発信※ 遊歩人外国語版の作成 海外からの観光客への情報発信 観光ホームページによる情報発信 受入態勢の整備 募集型・受注型「団体旅行」の誘致促進 瀬戸内海クルーズ 観光レンタサイクル

瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンに記載している取組（※）

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 観光ホームページポータルサイトの年間アクセス数	① 298,722件	① 400,000件
② 高松市インフォメーションプラザ年間外国人利用者数	② 2,834人	② 10,000人



「アート・シティ高松」トップページ



瀬戸内海クルーズ



## 概要

瀬戸内海国立公園有数の景勝地であり、源平合戦の史跡を有する源平屋島地域（庵治・牟礼・屋島地域）の自然・歴史・文化・産業等の資源を生かした観光振興を図るため、源平屋島地域運営協議会が実施する源平屋島地域の活性化を推進する事業を支援します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
源平屋島地域石あかりロードの開催 「源平の里ポータル」による情報発信 源平屋島納涼祭の開催 さぬき満月まつりの開催 自然公園の活用 純愛の聖地の魅力発信 観光周遊アクセスの向上支援 屋島山上地区の清掃	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
源平屋島地域年間入込客数	584,441人	803,500人



石あかりロード

## 概要

重要文化財の指定を受けた披雲閣を中心として、高松城跡（玉藻公園）の観光拠点としての知名度アップと本市特産品のPR・普及を推進し、観光客の増加を図るため、被雲閣や庭園のライトアップを始め、特産品である庵治石作品（石あかり）、盆栽、漆器等の展示などを行うとともに、和船体験事業や「高松城鉄砲隊」による演舞などを行います。

## 計画

平成26年度	平成27年度
披雲閣・庭園ライトアップ 石あかりロードの開催 披雲閣匠のおもてなしの開催 和船「玉藻丸」の乗船体験 「高松城鉄砲隊」による演舞	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
高松城跡（玉藻公園）年間入場者数	175,299人	200,000人



披雲閣・庭園ライトアップ

## 概要

台湾や中国からの旅行者を中心に、本市への外国人観光客を誘致するため、関係機関等と連携を図りながら、観光プロモーションを積極的に行います。

また、海外航空路線（高松・台北、高松・上海等）に対し、県とともに支援します。

## 【主な事業内容】

- ① ビジットジャパン（VJ）地方連携事業の実施、現地商談会への参加
- ② 専門スタッフ配置による事業の効率化
- ③ 航空会社と連携したPR活動の実施

## 計画

平成26年度	平成27年度
観光ルートの開発 団体旅行の誘致 誘致スタッフの配置 高松・台北便観光客誘致支援 高松・上海便観光客誘致支援 高松・ソウル便観光客誘致支援 LCC便観光客誘致支援	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
① 高松市インフォメーションプラザ、えきなかサテライトでの中国、韓国、台湾からの旅行者の年間利用件数	① 638件	① 800件
② 外国人年間宿泊者数（県の宿泊者数統計から類推）	② 40,000人	② 70,000人



高松を訪れた外国人観光客

## 概要

創造都市高松の知名度を高め、来訪者の増加を図るため、旅行者・事業者への誘致活動や、首都圏・関西圏におけるキャンペーン活動、航空会社の地域振興施策と連携した出発地等でのキャンペーン活動、また、本四3架橋の本州側の大きなサービスエリアにおける広告掲示など、国内観光客の誘致を積極的に行います。

## 計画

平成26年度	平成27年度
旅行会社等への団体旅行の誘致活動 修学旅行等の誘致 出発地等でのキャンペーン活動 （高速道路、高速バス、空港） パンフレット・ポスターによるPR	継続実施

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
市内主要観光施設の利用者数	6,331,229人	6,800,000人



出発地等でのキャンペーン活動（イメージ）

## 概要

平成27年度に、南昌市（中華人民共和国江西省 1990年友好都市提携）との友好都市提携25周年を迎えることから、国際交流活動を活発化させ、市民の国際感覚の醸成を図るため、市民との協働により、記念事業を実施します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
	南昌市との友好都市提携25周年記念事業

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
南昌市との友好都市提携25周年記念事業交流行事等参加者数	—	500人



トゥール市との姉妹都市提携25周年記念式典（平成25年10月）

## 概要

本市の個性や魅力を国内外に発信し、本市の目指す創造都市の推進に向け、交流人口の増加や地域経済の活性化を図るため、日仏の自治体関係者が一堂に会し、行政課題や先進施策等について発表・議論し、両国の地方自治の発展に寄与することを目的として「第4回日仏自治体交流会議」を財団法人自治体国際化協会等と連携し、開催します。

## 計画

平成26年度	平成27年度
「第4回日仏自治体交流会議」開催及び関連事業の開催 日仏合同実務者協議出席 日仏自治体交流会議開催 フランス人国際交流員（CIR）受入れ 自治体国際化協会への職員派遣（パリ事務所）	

瀬戸・高松広域定住自立圏共生ビジョンに登載している取組

## 目標

目標項目	現況値（H25.4）	目標値（H27）
第4回日仏自治体交流会議および関連事業参加者数	—	1,000人 (H26)



第3回日仏自治体交流会議 in シャルトル市（フランス）